【第1号議案 補足事業報告】

特別セミナー報告「2023年 日本の広告費」徹底解説！セミナー

■開催日　：2024年7月26日（金）13：30～15：00
■開催場所：TKPガーデンシティーPREMIUM大阪駅前　トワイライト
■参加数：82名（会員社、一般、大学関係を含む）
■概　要：
テーマ：「2023年 日本の広告費」徹底解説！
～人流回復で変わる広告市場と広告戦略の新潮流～
講師：北原　利行 氏　（株）電通　電通メディアイノベーションラボ　研究主幹
北原講師から「概況や媒体ごとの詳細分析」「日本のメディア環境の変遷」や「広告市場の変化」等の解説を中心に、大阪・関西万博開催後（2026年以降）の、関西での広告展開についてのヒントが示された。


セミナー会場風景


北原研究主幹（右）と参加者


挨拶とテーマ紹介をする人材交流・会員拡充委員会の三澤委員長

全広連 広告大学　報告（ロングランでの全講義受講）

全広連広告大学は「夏期広告大学」と改称して2年目も様々な領域で人の心を動かす達人たちからその技術を学ぶ場として展開。今回は昨年から５講座増えて11回講義を専用オンラインで配信し受講機会を提供。

■講座配信期間：2024年８月29日（火）～2025年 2月7日（金）
■テーマ：「人間を知ろう 心を知ろう」
■ 受講料：会員及び会員が在籍する会社にいる方は登録し無料でいつでも何回でも視聴可。
一般は25,000円（全11回分）



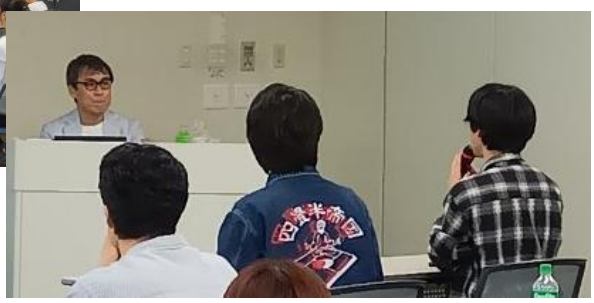
■登壇（演題・講師）
第1回　8/29～ 嶋浩一郎　㈱博報堂/㈱博報堂ケトル　「合意形成のスイッチ」
第2回　9/11～ 鳥羽周作　sio(株)　「料理のスイッチ」
第3回　9/25～ 中川悠　㈱博報堂　「戦略のスイッチ」
第4回　10/9～ 小杉幸一　onehappy　「デザインのスイッチ」
第5回　10/23～ 細川美和子（つづく）「コピーのスイッチ」
第6回　11/6～　澤本嘉光　dentsu Japan 「CMのスイッチ」
第7回　11/20～ 明石ガクト ワンメディア(株)「動画のスイッチ」
第8回　12/4～ 工藤里紗　(株)テレビ東京「番組のスイッチ」
第9回　12/18～ 今尾朝子　(株)光文社「編集のスイッチ」
第10回 2025年1/8～　宮永充晃　(株)博報堂「事業のスイッチ」
第11回 2025年1/22～ 小山薫堂　放送作家/京都芸術大学 「イタズラのスイッチ」

関西学生広告連盟総会　講師派遣

■開催日　：2024年10月13日（日）10：30～12：00
■開催場所：関西大学　千里山キャンパス　凜風館　■連盟学生参加数　22名（4大学計）
■概　要：　テーマ：「バーチャルプロダクション最前線！変わるCM・映像現場」
講師：株式会社電通クリエーティブ×（関西オフィス）
プロデューサー　五十嵐 一敏　氏







ACC　2024 64th ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS　近畿地域審査会報告

64th ACC TOKYO CREATIVITY AWARDSの近畿地域審査会を8月13～20日に事前審査、同月22日テレビ審査、23日にラジオ審査会をCM合同研究会の協力で実施。

幹事社はテレビおよびラジオ審査ともに毎日放送が主管。また同研究会の副委員長3名、委員19名が審査員として対応。

近畿地区通過作品は10月下旬に実施された本選に臨み、以下多くの入賞を果たした。

＜ラジオ＆オーディオ部門＞
- 上田学園 上田安子服飾専門学校　ACCファイナリスト
- タマノイ酢　ACCファイナリスト
- パナソニック（2作品）　ACC地域ファイナリスト
- OSGコーポレーション　ACC地域ファイナリスト

＜テレビ＆フイルム部門＞
- 京阪電気鉄道 ひらかたパーク　ACCブロンズ
- 神戸須磨Parks+Resorts共同事業体（代表企業：サンケイビル）　ACC地域ファイナリスト
- AC Japan（地域キャンペーン）　ACC地域ファイナリスト
- オリックス不動産（京都水族館）　ACC地域ファイナリスト

JARO共催事業

OAA及びOAAAとともに広告関係８団体は毎年、広告・表示の適正化に資することを目的として、広告法務セミナーを２回シリーズで実施。
広告法務セミナー第1回は「2023年度ＪＡＲＯ広告審査の概況と事例」をテーマに、8/7に開催され1842名の聴講があった。　また第2回は「景品表示法の考え方と最近の運用状況について」をテーマに、9/4に開催され、消費者庁表示対策課から講師を招き440名の聴講があり、会員社内外の方が積極的に学ばれた。

公益社団法人日本ネーミング大賞報告（単年 共催事業）



爆笑問題の太田光と所属事務所・タイタンの光代社長が商品名、社名などから優れたネーミングを選ぶ賞「第５回日本ネーミング大賞２０２４」が2024年12月2日発表され、弊協会会員社の「味の素の（あえて、）」が審査委員特別賞を受賞。また「学校法人近畿大学の近大まぐろ」が地域ソウルブランド優秀賞を受賞した。

HaHaHa Osaka Creativity Awards学生部門2024報告

■開催日　：2025年2月14日（金）　14:00～17:30
■開催場所：大阪大学中之島センター　サロン・アゴラ（大阪市北区中之島4丁目3-53）
■概　要　：審査会　学生応募51作品（TV WEB： 35　ラジオ16）の応募。
1次審査会は博報堂会議室にて実施。
審査委員長：　田村俊樹 氏（クリエーターグループMAC/CM合同研究会委員長）
審査員：　加藤 裕希 氏/パナソニック ハウジングソリューションズ、北野 敦則 氏/毎日放送 喜多 真二 氏/大広WEDO、青木 大介 氏/電通、田中 幹 氏/博報堂、新開 誠 氏/春企画 、奥野 勇 氏/日本アド・コンテンツ制作協会
■学生部門課題提供社（会員社）：江崎グリコ、サントリーHD、ハウス食品、パナソニック、ロート製薬の各社様
■特記/詳細事項（主催 CM合同研究会）
学生ファイナリスト、指導教官、広告主、広告学生連盟等111人が集った。結果発表、表彰式の後、応募作品のフォローアップセミナーを広告会社３社のトップクリエーターが解説。また交流会も盛会に。
■贈賞　テレビ部門最優秀賞は、近畿大学 総合社会学部 総合社会学科 社会・マスメディア系専攻/岸 小夏さん。
テレビ部門優秀賞は近畿大学から2作品が選ばれた。
ラジオ部門最優秀賞は梅花女子大学 文化表現学部 情報メディア学科 遠山ゼミ9期生/北谷 沙也さん。
ラジオ部門優秀賞は大阪芸術大学、関西大学、梅花女子大学から各1作品が選ばれた。


課題提供社の方も駆けつけ副賞を授与


学生部門審査委員


フォローアップセミナー講師陣


ミライのクリエイターは
真剣にそして楽しく学び


トップクリエイター
は厳しく楽しく解説



広告の次世代を担う
学生たちが勢ぞろい



新企画　SPECIAL MEET UP SEMINAR報告

人材交流会員拡充委員会主催の新企画。交流拡大と会員拡充を　目的に新セミナー開催。登壇はSky㈱ 大浦社長とSkyシアターMBS村田支配人。会員者が登壇し、ここでしかしゃべれない話を語った。後半の懇親交流会も盛会となった。



大浦氏はSkyの広告戦略について
映像や事例と共に講演



村田氏は「地域活性化＆文化発信
のハブとしての劇場」と題して大
阪のエンターテーメントを語る

OSAKA AD-Lab委員会　講演会とセッション

OSAKA AD-Lab委員会主催のオンラインセミナーを2025年3月6日開催。
「韓国コンテンツや文化がなぜ日本や世界を席巻するのか？」をテーマに、法政大学大学院 教授　増淵敏之 氏をゲストスピーカーに迎えて、ドラマから映画、K-POPまで知られざる最強戦略と独特な世界観を作り出す巧みな韓国のマーケティング手法を学んだ。
また後半ではOSAKA AD-Lab 委員会の香川委員長がモデレーターを務め、各副委員長３名が登壇し、現地取材を繰り返した増淵教授に本音でセッショントーク。
広告主・媒体社（新聞・放送、WEBなど）・広告会社の視点で聞きたかった核心に迫り、今後と具体的な展開や課題の解決方法が示された。



モデレーター：香川 亥一郎 氏（AD-LAB委員会委員長/マンダム　執行役員）
インタビュアー：
北村 昭宏 氏（産經新聞 大阪本社 メディアビジネス局企画プロデュース部長）
村上 雅俊 氏（讀賣テレビ放送　営業局 営業局次長 兼　営業部長）
山﨑 浩史 氏（大広デジタルソリューション本部　デジタルソリューション局 第２デジタルプロデュースグループ部長）

2025年度 全広連 福井大会（2025年5月15～16日）

FUKUI 2025
福につながれ、広告。

2025年度全広連大会は福井市で開催予定。
全広連日本宣伝賞の授賞式では協会会員社のダイキン工業 井上礼之名誉会長が松下賞を受賞されます。